## メディア別に見た日本のコンテンツ市場

コンテンツの市場を「メディアを通じ販売や広告など対価を得て流通する情報」の市場と定義。 2011年の日本国内市場規模は11兆7,717億円、前年比568億円減=0.5%マイナス。

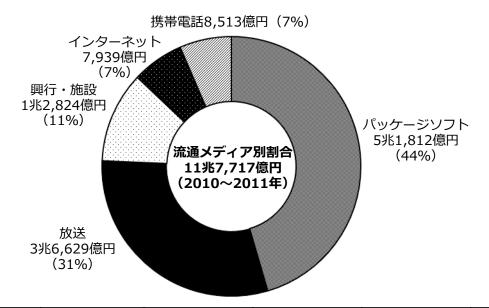
2006年から5年連続縮小ではあるが、縮小幅は減少、ほぼ横ばいへ。

コンテンツの流通はメディア別に、5分野に分類され、そのシェアと推移は下記のとおり。

- ・映像ソフト·音楽ソフト・ゲームソフト・新聞・図書など **パッケージソフト** 5兆1,812億円(44%)、前年比1,973億円減=3.7%マイナス
- ・テレビ・ラジオによる<u>放送 3兆6,629億円(31%)、891億円増=2.5%プラス</u>
- ・映画館・カラオケ・ゲームセンターなど**興行・施設 1兆2,824億円(11%)、600億円減=4.5%マイナス**
- ・映像・音楽コンテンツや広告など、<u>インターネット7,932億円(7%)、260億円増=3.4%プラス</u>
- ・音楽・ゲーム・文字など、携帯電話 8,513億円(7%)、847億円増=11.0%プラス

パッケージソフト、興行・施設の減少は続いているが、放送は回復。ネット・携帯は成長持続。 09年に興行・施設を上回ったネット・携帯は、放送の半分、パッケージの3割に迫る。

## 国内コンテンツ市場の流通メディア別割合(2006~2011年)



(億円)	2006~2007年	2007~2008年	2008~2009年	2009~2010年	2010~2011年
パッケージソフト	63,235	61,051	56,113	53,785	51,812
放送	36,840	37,914	36,846	35,738	36,629
興行・施設	16,196	15,628	14,164	13,424	12,824
インターネット	6,431	7,214	7,465	7,672	7,939
携帯電話	4,806	5,638	6,556	7,666	8,513
合計	127,508	127,445	121,144	118,285	117,717